

災害に備えよう

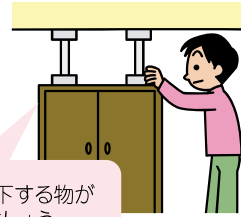


1 防災対策をしよう

I
災害に備えよう

■家の中の安全対策を確認しましょう

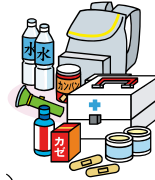
- 家具類の転倒防止対策はしてありますか？
- 家具の上に重いものを置いていませんか？
- ベランダなど、避難経路には物を置かないようにしましょう。
- 整理整頓をしておきましょう。
(夜間の地震時、何かを踏んでけがをしないように)



転倒防止や落下する物がないか確認しましょう。

■各家庭で最低3日分(できれば7日分)の食料・水を確保しておきましょう。

- 飲料水(1人1日3リットル)
- 保存食品(お米、パックのご飯、乾麺、カップラーメン、缶詰など)



■非常持出品を確認しましょう。

- ラジオ 懐中電灯 電池 下着類 靴下 手袋
- ウェットティッシュ 貴重品(現金・預金通帳・保険証写し)
- 簡易食器類 ビニール袋 生理用品 雨具
- 携帯電話用モバイルバッテリー 防寒着
- 常用している薬(またはおくすり手帳)

チェックして
確認しましょう

賞味期限や
子どもの衣服の大きさなど

■感染症対策用の用意もしておきましょう。

- マスク 体温計 アルコール消毒液

乳幼児の家庭

- 哺乳瓶 紙おむつ
- 乳幼児の粉ミルク 離乳食
- おやつ 子ども用衣類
- 母子健康手帳
- 子どもの不安を和らげるものとして
絵本・おもちゃなどの遊び道具
- 粉ミルク用の水(ミネラルウォーター不可)
- ウェットティッシュ タオル類
- おんぶ(だっこ)ひも



■避難場所を決めておこう

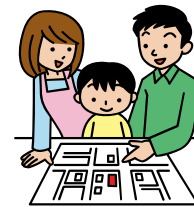
地震などの災害が発生しても、すぐに避難!ではありません。まずは我が身の安全確保、落ち着いて正確な情報を収集することが大切です。避難する時は、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切りましょう。

- 家族で避難場所を決めておきましょう。

場所を記入して確認
しましょう。

- 自宅の近くの一時避難場所(近くの公園・空き地)

- 避難所(市立小学校・中学校・高等学校など)

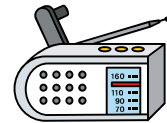


I
災害に備えよう

■災害情報の入手方法を知っておこう

- テレビ・ラジオ

地上デジタル放送(テレビ神奈川)・ケーブルテレビ(イツコム)
コミュニティFM(かわさきエフエム 79.1MHz)



- インターネット(川崎市防災情報ポータルサイト)

川崎市HP パソコン・スマートフォン
<http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/>
携帯電話 <http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/m/>



- 安否情報の確認

災害用伝言ダイヤル NTT東日本【171】
録音方法 171 → ガイダンス → 1 → ガイダンス → 市外局番からダイヤル
再生方法 171 → ガイダンス → 2 → ガイダンス → 市外局番からダイヤル
NTTドコモ <http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi/>
au <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
ソフトバンク <http://dengon.softbank.ne.jp/>



- メールによる災害情報の受信

メールニュースかわさき「防災気象情報」
パソコン・スマートフォン <https://plus.sugumail.com/usr/kawasaki/home>
携帯電話 <https://m.sugumail.com/m/kawasaki/home>

